

## 外来新規患者下半期診療実績（前年同期間比較）

### 1)総数

	H27年10月～H28年3月	⇒	H28年10月～H29年3月
	556人	⇒	517人
男性	202人	⇒	213人
女性	354人	⇒	304人

### 2)診断

ICD10	H27年10月～H28年3月	⇒	H28年10月～H29年3月
認知症等	118人(男39・女79)	⇒	118人(男46・女72)
薬物等の中毒症等	7人(男5・女2)	⇒	10人(男8・女2)
統合失調症等	78人(男28・女50)	⇒	70人(男24・女46)
うつ病・躁うつ病等	192人(男73・女119)	⇒	171人(男67・女104)
不安障害・神経症等	120人(男40・女80)	⇒	108人(男42・女66)
不眠症等	1人(男0・女1)	⇒	1人(男0・女1)
パーソナリティ障害等	4人(男0・女4)	⇒	4人(男3・女1)
知的障害等	5人(男2・女3)	⇒	4人(男2・女2)
発達障害等	6人(男2・女4)	⇒	7人(男3・女4)
小児等の行動障害等	8人(男7・女1)	⇒	7人(男6・女1)
その他	17人(男6・女11)	⇒	17人(男12・女5)

### 3)年齢

年齢層	H27年10月～H28年3月	⇒	H28年10月～H29年3月
10代	17人(男5・女12)	⇒	24人(男10・女14)
20代	66人(男30・女36)	⇒	58人(男24・女34)
30代	68人(男25・女43)	⇒	61人(男34・女27)
40代	73人(男25・女48)	⇒	73人(男25・女48)
50代	52人(男24・女28)	⇒	45人(男25・女20)
60代	49人(男19・女30)	⇒	57人(男27・女30)
70代	95人(男32・女63)	⇒	69人(男26・女43)
80代	107人(男35・女72)	⇒	112人(男36・女76)
90代	29人(男7・女22)	⇒	18人(男6・女12)

平成28年度下半期の新規受診患者様は517人と前年度同時期と比較して全体としてはやや減少しましたが、認知症・感情障害圏・神経症圏の患者様が多い傾向は続いています。年齢別では、これまでの傾向と比較しても80代以上の高齢の患者様も多い状況です。

## ■ご案内■

当院は予約制となっております。  
初診の方も事前にご予約のうえご来院下さい。  
診療受付時間(平日) 9:00～11:30  
13:00～16:30  
(土曜) 9:00～11:30  
※土曜日は午前からの受付で、日祝日はお休みです。

〒004-0041  
札幌市厚別区大谷地東5丁目7-10  
TEL: (011) 891-3737(代)  
FAX: (011) 891-3868

■ 診療科目 精神科 心療内科 内科  
■ 診療予約専用TEL(0120)489-892  
<http://www.ohyachi-hp.or.jp/>



- 地下鉄ご利用の方は、東西線大谷地駅で下車して5番出口より徒歩約10分です。
- 北広島、南幌、恵庭・中央長沼方面からは、JRバス(長沼線)で大谷地バスターミナルまでおいで下さい。



編集/大谷地病院広報委員会  
発行/重仁会 大谷地病院  
2017年6月 第50号

## 障がい相談「といろ」紹介



平成29年3月16日より、新さっぽろデュオにある介護の相談窓口の中に「障がい相談といろ」がオープンしました。

といろは、障がいのある方やそのご家族、また関係者でしたらどなたでもご利用できます。「自分で食事の用意が出来る様になりたい」「就職したい」「日中通える場所を探したい」「退院したい」など様々な悩みや相談と一緒に考え、それぞれ個別の「サービス等利用計画」を作成し、相談者の方が課題や悩みを乗り越えられる様にサポートしていきます。

また、他の関係機関と連絡調整を行ったり、各種福祉サービスの関係機関と連絡調整を行ったり、各種福祉サービスの紹介や関係事業所等の見学・体験なども行います。

相談の内容は多岐に渡り、相談支援事業所だけで解決出来る問題は少なく、関連病院である大谷地病院の各部署の方々や、地域の関係機関の皆さまとの協力をもって様々な対応が可能となります。私達は、相談された方達が少しでも安心し、笑顔になれる様にサポートしていきますので、皆様の暖かいご協力と応援を宜しくお願い致します。

といろの利用方法は、電話やメール、来所がありますが、来所が難しい場合は担当の職員が自宅訪問する事も可能なので、気軽にご相談ください。

障がい相談といろ 菖蒲川 歩  
(精神保健福祉士・介護福祉士)

〒004-0052 札幌市厚別区厚別中央2条5丁目6番3号  
新さっぽろアーケシティデュオ2 メディカルモール4F  
TEL: 011-895-3747  
MAIL: syoubugawa@outlook.com



- 障がい相談「といろ」紹介
- 平成29年度「家族の集い」のお知らせ
- 新任医師紹介：精神科 清水 有子先生
- みーちゃん保育園開園
- 先生の趣味講座：精神科 千葉 周先生
- 診療実績(平成28年10月～平成29年3月)





# 「家族の集い」のお知らせ

当院では毎月第2火曜日13時～15時、『家族の集い』を行っています。当院に通院・入院中の患者さまのご家族であればどなたでもご参加いただけます。精神科医師・PSW・臨床心理士も参加しています。

本を読むだけではわからないこともこの場で改めて勉強し直すことで理解が深まったというご意見も多くあります。困っていることをお話頂くのも、他のご家族の話を聞いてみたいという方も歓迎です。毎回、テーマはありますが、自由に話せる時間ももっております。ご予約は不要ですので、ご都合の良い時に気軽に参加してみてください。

場 所：2階 大会議室（総合案内におたずね下さい）  
日 時：毎月第2火曜日 午後1時～3時  
会 費：150円（毎回会場でお支払い願います）  
問い合わせ先：ソーシャルワーカー 八木谷 011-891-3737(病院代表)

日程	テーマ	日程	テーマ
4月11日	作業療法について	10月10日	フリートーク
5月9日	社会資源紹介	11月14日	病気についての勉強会 ③
6月13日	フリートーク	12月12日	栄養士と話そう
7月11日	施設見学	1月はお休みです	
8月8日	病気についての勉強会 ①	2月13日	薬のお話
9月12日	病気についての勉強会 ②	3月13日	フリートーク/来年度に向けて

都合により内容を変更することがあります。毎月HPと病院内に翌月の内容を掲示しておりますのでご確認ください。

## 新任医師紹介：精神科

# 清水 有子 先生

この度、精神科医師として勤務させて頂くこととなりました清水です。もう10年以上昔の話にはなりますが、医学部の学生の頃、『今後医師として何科を専門にするか』ということで随分迷ったものです。

『精神科か血液内科』の二つにまで選択肢は絞られていましたが、どちらにするかなかなか決断できずにいました。今でもふと、「あの時血液内科を選んでいたら、今頃どうしていただろう」と考えることがありますが、自分が選んだ道と現状に後悔はありません。精神科をやっている良かったと思えることがたくさんあります。

まだまだ未熟で医師としては“若い”部類に入りますので、謙虚な姿勢を忘れることなく日々精進して参ります。宜しくお願い致します。

# みーちゃん保育園開園



企業主導型保育園「みーちゃん保育園」が皆様のご希望通り無事開園となりました。保育士の準備はできていましたが、園児が集まるか心配でした。企業の方は、これから育休からの復帰でだんだん定員近くになる予定です。地域からは今でも「入りたいんですけど」との問い合わせがあります。

最初は1・2歳児があちらこちらに散らばっては好きなおもちゃを引っ張り出し、「アラララ」と保育士達は右往左往していました。でも今は、「絵本の時間だよ」と声かけすると集まっておっちゃんこしています。日々とてもとても可愛い姿を見ることが出来ます。皆様から寄付して頂いたおもちゃや絵本・ブロック等でずっと遊んだりし、組別保育も行っています。

これから、みんなのみーちゃん保育園を応援お願いします。

保育主任 北 律子



## 先生の趣味講座 精神科医師：千葉周 先生

特に趣味といえるものではないのですが...「今、心がけている事」としてはウォーキングでしょうか？天気の良い日は歩きながら「動く景色」を楽しんでいます。何より励みになるのは歩数の数字です。記録されている歩数を見ながら当初の目標歩数を超えて一歩でも多く「少しでも痩せられたら(笑)」と思い、続けていますが...

しかし、これには意外な「落とし穴」のある事に最近気付きました。学会発表などによれば「過度の歩行は足の裏の毛細血管を潰してしまうので貧血の原因になる」との事。事実、マラソン選手には貧血が多いことも報告があり「歩数だけ稼いで単純には喜んで居られぬ」とばかりに軌道修正を、と考えたもののいざ歩き出すとついそのことを忘れがちとなり、増えた歩数でまたまた単純に喜んでしまい、なかなか上手いきません。「過ぎたるは～」を肝に銘じ、健康を害さぬ程度に今日も歩こうと考えています。



お知らせ：ウェブサイト「笑顔とところでつながる認知症医療」に大谷地病院が紹介されました。  
[https://www.rivastach.jp/visit/35/id\\_357.html](https://www.rivastach.jp/visit/35/id_357.html)